

後期が始まりました



短い秋休みが終わり、気持ちをリフレッシュさせた子どもたちが元気いっぱいに戻ってきました。みんな新しいめあてを決め、気持ちも新たに張り切って後期のスタートを切りました。

今年の秋休みは、多くの人々が、それぞれの立場で、被災地の方々のことを思い、行方不明の方々のご無事や被災された方々の今後の生活再建を案ずる4日間となりました。10月12日から13日にかけて東日本を縦断した台風19号。いろいろなメディアからは、甚大な被害の様子が伝わってきます。改めて自然災害の恐ろしさを認識するとともに、いくら備えていても「これで充分」ということはないのだ

ということを感じつづけられたように感じています。今日の後期始業式では、「自分の命は自分で守ること」「年上の方は、年下の方の命も一緒に守ること」「『こんな時は、どうするか』を普段から確かめておくこと」についてみんなで確認しました。今後、全校集会や学級活動の時間、朝の会・帰りの会などの機会を捉えて、「もしもの時」に備えることを大事にしていきます。

さて、今日から始まった後期は、一人一人が144年目の中川小学校「最後の〇年生を務める人」として、「次へつなげる力」をしっかりと身に付け「まとめ＝ゴール」に向かう5ヶ月半です。そのためには、具体的にどんな力を付けていけばよいのでしょうか。そのヒントが、秋休み前に行った個人面談の「学校統合への楽しみと心配」の聞き取りの中にありました。結果は次の通りです。

【楽しいなこと】

- ・新しい友達が増えること
- ・みんなで校外学習にいけること
- ・広い図書室があること
- ・いろいろな委員会があること(児童会)
- ・友達のいろいろな意見を聞いて学習できること
- ・広くて陽の当たる明るい3階建ての校舎で学校生活を送れること

【心配なこと】

- ・友達をつくることができるのか
- ・大勢の前で発表することができるのか
- ・広い校舎で迷ったりしないのか
- ・大勢の中で先生の話の内容を聞き取ることができるのか
- ・知らない人が多いので、いじめられたりしないのか
- ・一人一人に丁寧に教えてもらえるのか

「楽しいなこと」「心配なこと」を見比べてみると、『心配でもあり、楽しみでもある』という状況にあることが伝わってきます。それぞれの学年において、これまでの交流の仕方が異なっているので、特に下学年の子どもたちに「友達づくり」における心配が少なくないようです。一方で、「人数の多い学校に行くといろんな友達と遊べる」「友達のいろいろな意見を聞いて学習することができる」など、「人数が多くなることへの期待感」の高まりも見られます。このような不安や心配をできるだけ小さくし、期待感を大きくふくらましていくために、後期に力を入れていくことは…。

- ①笑顔で相手に届くあいさつをしよう → 友達づくりの出発点です
- ②大勢の中でも、話している人の方を向き、話の内容を聞き取れるようにしよう
- ③みんなの前で発表できるようになるために…(何度も経験して慣れることが大事!)
- ○名前を呼ばれたら「はいっ!」と元気のよい返事をしよう。
- 大勢の前で発表するときは、始めと終わりが分かるようにきちんとあいさつをしよう。
- 「これから○○の発表を始めます。」「れい。」
- 「これで○○の発表を終わります。」「れい。」

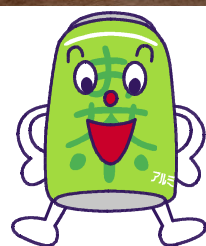
決して特別なことではありません。キーワードは「みんなの前でできる」「一人でもできる」ということです。今すぐにできなくても大丈夫です。年が明け、令和2年2月9日(日)に中川小学校の「閉校式」が予定されています。「その時までできるようにすること」を目標にして「最後の後期」の生活づくりに取り組ませたいと考えています。ご家庭におかれましても、励ましの言葉かけをお願いします。



「夢カード」への温かい応援メッセージ，どうもありがとうございました。

第2回 空きビン・空き缶回収へご協力ください

10月13日（日）から10月20日（日）までの8日間が，第2回空きビン・空き缶回収の期間となっております。もうすでにたくさんの空きビン・空き缶を搬入していただきありがとうございます。残すところ5日間となりました。大変ご難儀をおかけしますが，どうぞよろしくお願い致します。なお，表示札をご覧になり，アルミ缶とスチール缶が混じることのないようにお願いします。



角館小との交流活動，授業参観（11/22）

これまで，学年ごとに角館小学校との交流活動を進めてきました。後期は，「30人前後の規模の学級で，どのように学習が行われているのかをイメージしながら，普段の学習に取り組めるように。」というねらいの基，授業を参観させていただくことになりました。自分と同じ学年の授業の外，5年生以下の学年は一つ上の学年の授業の様子も参観させていただきます。また，授業参観に先立ち，角館小の「縦割り班遊び（30分間）」にも参加させていただきます。これは，1～6年生の全部の学年が10名前後の班に分かれて遊ぶ，子ども主体の活動です。

これらの活動を通して，「心配なこと」は小さくし，「楽しみなこと」は大きくふくらませて後期の学校生活づくりにつなげていけるように働きかけていきます。（3校時の授業を参観させていただきます。）

